



立西巻き

尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025. 10. 16 (木)
No.35

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

トイレは いくつか問題

7時30分：出勤・身支度
7時40分：教室開錠・窓開け・運動場ライン引き
8時～8時25分：登校迎え入れ・連絡帳確認
門前あいさつ指導当番
8時25分～8時35分：絵本読み聞かせ等宿題点検
1時間目～6時間目：授業
休み時間：宿題丸付け・子どもとドッジボール等
給食時間：給食指導と食べながらの課題丸付け
清掃時間：清掃指導
放課後：放課後学習・連合体育大会練習指導
打ち合わせ・授業準備
帰宅時刻：7時をまわることも…

経済協力開発機構 (OECD) (7日) 教員の勤務環境等について調べる「国際教員指導環境調査」2024の結果によると、1週間あたりの勤務時間は前回調査より約4時間減少とありましたが、日本は2013年初回調査以降、中学校は変わることなく最長となりました。また、事務作業や保護者対応にストレスを感じている割合が前回よりも増えているという結果が出ていました。

本校の先生達の状況も気になるところです。

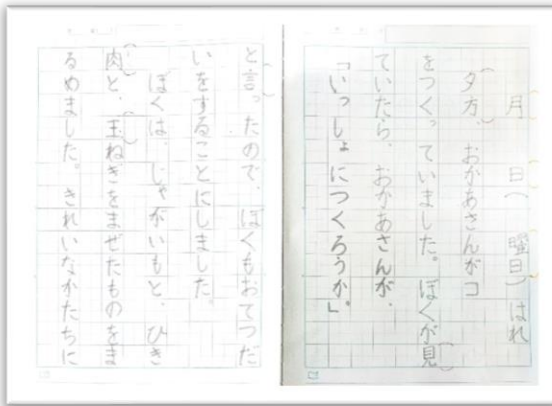
現在17時40分。勤務終了時刻から約1時間。

職員室からは、先生達の話声が聞こえてきます。

「お先です。」と扉を開けると、7割くらいの先生達が授業準備等をしていました。

ここで、先生の一日の例を書き出してみました。

一体、トイレはいつ行くかというくらい分単位の過密スケジュールです。定時に帰っても、家で授業準備をしている先生もいることでしょう。



私達教員の喜びや働きがいは、子ども達の笑顔やがんばりを見た時、お家の方からエールをもらった時、自身が持っている力を発揮した時に感じるものです。

左は、特別支援学級の先生が準備している薄文字なぞりと穴埋めができるようにしたノートです。(印刷したら、見えないかもしれません) 一人ひとり学ぶ内容が違い、つけたい力も違います。毎日、ていねいに授業準備を重ねます。このノートを使う子どもが、「わかった!」「できた!」と笑顔になれるようにと願いがこもっていることを感じます。こうした本来、必要

とする授業準備にかかる時間を何とか捻出していきたいです。私達の本業は、子ども達と向き合う時間を確保し、子ども達の生きる力と学力をつけることです。決められた時間を上手にやりくりし、子ども達のために、しっかりと準備を整えて授業にいどんでいきたいと思ひます。

ドイツの職場では、仕事終わりに「ファイヤーアベント! (Feierabend)」という挨拶をして帰宅するのが一般的だそうです。日本の職場の「お疲れ様です。お先に失礼します。」にあたります。Feiere (祝い) と Abend (夕方) という言葉の組み合わせで「パーティーの夕方」と直訳できます。仕事を終え、家へ帰ると家族が待っている。ここからも楽しもうといったドイツの人々の仕事と私生活の健全なバランス感ある労働観を感じるところです。いつか、私も先生達に「ファイヤーアベント!」とかっこよく帰路につこうと思ひます。保護者の皆様も、家事、育児、仕事と私達と同じように忙しい毎日を過ごしておられることと思ひます。どうぞ、秋の夜長に、子ども達との豊かな時間をできる限り多くもてますように。忙しいけれど、私達大人は、頑張る子どもの声に耳を傾け、更に頑張る力を与えていけたらと思ひます。